

(参考様式 5)

平成 21 年度 元気な地域づくり計画目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業実施期間
熊本県	玉東町	原倉東地区	平成 18 年～20 年度	平成 18 年度

平成 21 年 6 月現在

1 施策ごとの評価

(1) ソフト

以下、施策の内容については、該当なしのため削除

(2) ハード

ア 施策の内容

地区名:原倉東地区

対策名:農業生産基盤整備

事業実施期間:平成 18 年

事業メニュー:基盤整備促進

実施内容:用水施設(用水機場1ヶ所(65A×15Kw)・配水施設1ヶ所(5.5m×5.5m×2.7m))

事業実施主体:玉東町

イ 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
農業生産基盤整備	基盤整備促進 (用水施設)	用水施設	玉東町	玉東町
事業量		事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日
用水機場1ヶ所(65A×15Kw) 配水施設1ヶ所(5.5m×5.5m×2.7m)		平成18年度	平成18年度	平成19年4月1日

ウ 施策の効果

みかん栽培地域への用水施設整備の施行により、かんがい用水が確保され、栽培技術の進化と共に農産物の品質向上につながり、農家の安定した農業経営が営まれている。
農地基盤整備により、農地の恒常的な水不足が解消され、農業経営基盤強化が図られた。

2 指標の達成状況

	成果指標	計画策定時				点検時		B/A (実績率)	備考	
		基準値	目標値	目標年度	成果目標(A)	実績	成果(B)		実績値の算定根拠	未達成の要因
必須	農業用排水施設等の整備・保全により条件整備され機能が確保された農地の増加面積	0ha (17年度)	17.5ha (20年度)	20年	17.5ha	17.5ha (20年度)	17.5ha	100%	用水施設の整備により機能確保された耕地面積を実測	
地域										

(コメント)

農業用配水施設等の整備により、条件整備され機能が確保された地区内の受益面積 17.5haの樹園地へのかんがい用水が数値目標を達成することが出来た。

3 目標の達成状況に対する評価

(コメント)

特産品の品質向上のための条件整備された農地の確保をすることにより、効率的かつ安定的な農業経営を育成する。

用水施設整備を行うことにより、安定した用水量の確保が図られ、栽培技術や品質のレベルアップ、地域として産地化、ブランド化を推進し農業経営の安定化を図る。また果樹作物を生産できる農地の確保となり、目標を計画どおりに達成することが出来た。

4 総合評価

(コメント)

本地区は山間地域で水源が乏しく、度々用水不足が続く為みかん等の営農に支障をきたしている。また、農業従事者の高齢化や後継者の不足、農産物価格の低迷により耕作放棄地の増加が進行している。

本地区の用水施設整備により、特産品の品質向上はじめ施設園芸の推進につながり、施設栽培による収益性の高い農業への転換が図れた。今後も消費者のニーズに即した高品質で安全な農産物を計画的に生産するため継続的な基盤整備を図る必要がある。

最後に農業用配水施設等の整備により、特産品(みかん)農業経営の育成が図られた。

(都道府県の意見)

別紙に記載